

令和6年度加東市在宅医療・介護連携推進事業報告

これまで取り組んできている実施内容の更なる充実を図り、効果的かつ効率的に在宅医療・介護連携推進事業を推進するために関係機関が連携し、評価・検証を継続的に実施することで在宅医療と介護を一体的に提供できる体制の構築を目指しました。

事業項目別事業実施内容

ア、地域の医療・介護の資源の把握

地域の医療機関、介護事業所等の資源情報を整理し、地域の医療・介護関係者および地域住民に対して情報提供を行った。(地域資源マップの配布)

介護保険パンフレットや加東市介護サービス事業所一覧等の見直しを行い、市民に分かり易く伝えるための工夫や通いの場等の地域資源の見える化に向けての情報収集を行った。

イ、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

会議を通して、在宅医療・介護連携の現状の把握と課題の抽出、対応策等の検討を行った。

【在宅医療・介護連携推進協議会】

月 日	内 容	場 所	参加者
6月24日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度加東市在宅医療・介護連携推進事業報告について ・令和6年度加東市在宅医療・介護連携推進事業計画(案)について ・意見交換 	加東市役所 301会議室	11名

【地域ケア・かかりつけ医連絡会】

月 日	内 容	場 所	参加者
5月13日 (月)	第1回 検討事項 ①令和6年度在宅医療・介護連携推進事業計画について ②在宅医療・介護連携セミナーについて	加東市役所 2階 健康教育室1	9名
8月26日 (月)	第2回 検討事項 ①在宅医療・介護連携セミナーについて	加東市役所 2階 健康教育室1	8名

12月9日 (月)	第3回 検討事項 ①在宅医療・介護連携セミナー結果について (報告) ②在宅医療普及啓発について (加東市介護サービス事業所一覧の作成、介護保 険冊子の改訂について) ③令和7年度事業計画について	加東市役所 健康教育室1	10名
--------------	---	-----------------	-----

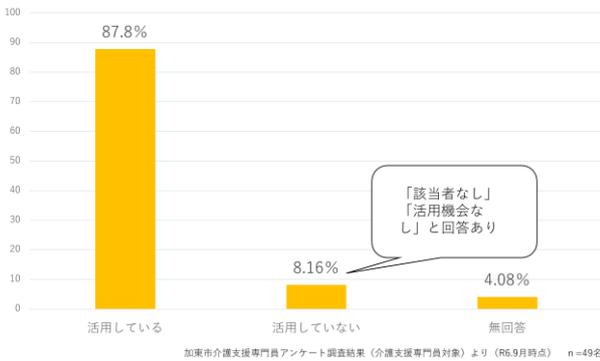
ウ、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

- 「北播磨圏域要介護者における入退院支援の手引き」(北播磨県民局、北播磨圏域医師会作成)の活用促進
- 北播磨圏域要介護者における入退院支援に関するアンケート調査(R6.9加東健康福祉事務所実施)

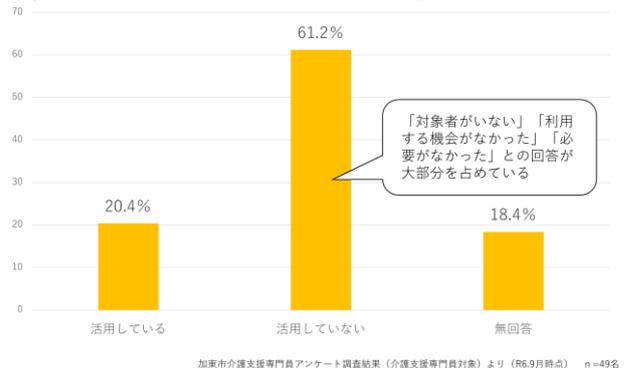
エ、医療・介護関係者の情報共有の支援

- 「医師とケアマネジャーとの連絡票」(加東市在宅医療介護連携支援センター・兵庫県介護支援専門員協会加東支部作成)の活用状況の把握
- 「薬剤師とケアマネジャーとの連絡票」(加東市薬剤師会・兵庫県介護支援専門員協会加東支部共同作成)
- 「口腔ケアチェックシート」(小野加東歯科医師会作成)の活用支援

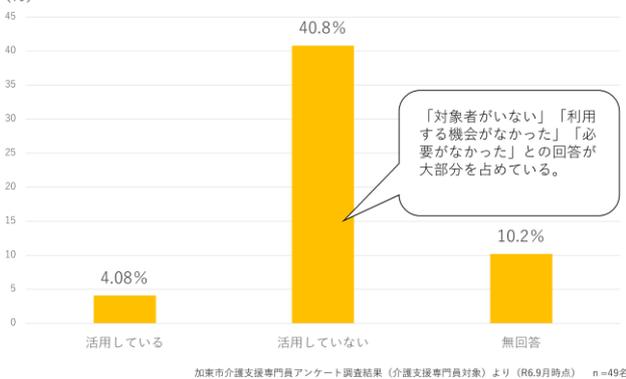
(%)「医師とケアマネジャーとの連絡票」の活用の有無



(%)「薬剤師とケアマネジャーとの連絡票」の活用の有無



(%)「口腔ケアチェックシート」の活用の有無



医師とケアマネジャーとの連絡票は、90%近くの方の活用がある状況であるが、「薬剤師とケアマネジャーとの連絡票」「口腔ケアチェックシート」の活用については、活用している方が少ない現状である。「対象者がいない」「活用する機会がなかった」との回答が多かったが、今後、連携支援を進めていく中で、アンケートの必要性や内容を含めて現状を把握していく。

オ、在宅医療・介護連携に関する相談支援

平成30年から小野市・加東市医師会への業務委託を行い、「加東市在宅医療介護連携支援センター」を設置し、地域の医療・介護関係者から在宅医療・介護連携に関する相談に対応している。

カ、医療・介護関係者の研修

【小野市・加東市在宅医療介護連携支援センター研修事業】

小野市・加東市医師会への業務委託により、地域の医療・介護関係者の連携を強化するために、多職種での研修や医療・介護関係者に対する研修を行った。

月 日	内 容	参加者	場 所
令和7年 1月23日 (金) 13:30～ 15:00	症例報告・講演 「在宅医療における皮膚治療疾患について」 講師：こざる皮膚科クリニック 院長 小猿 恒志 氏	医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護、介護支援専門員、地域包括支援センター職員等 37名 (※WEB参加20名含む)	小野市・加東市 医師会館 (WEB研修)
令和7年 3月14日 (金) 13:30～ 15:30	講演 「認知症高齢者の早期発見と介入について」 講師：北播磨総合医療センター 脳神経内科部長 濱口 浩敏 氏	医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護、介護支援専門員、地域包括支援センター職員等 67名 (※WEB参加49名含む)	小野市・加東市 医師会館 (WEB研修)

キ、地域住民への普及啓発

在宅医療や介護に関する講演会の開催等により、地域住民の在宅医療・介護連携の理解を促進した。

【加東市在宅医療・介護連携セミナー】

月 日	内 容	参加者	場 所
12月1日 (日) 14:00～ 16:00	座長 小野市・加東市医師会 加東市在宅医療介護連携支援センター 副センター長 神 弘文 氏 講演 「いきいき長生き 自分のカラダは自分で守ろう！」 講師：よつば訪問看護ステーション リハビリテーション責任者 長松 京介 氏	一般市民、専門職等 65名	加東市役所 201会議室

参加者アンケートより (一部抜粋)

①5年後どんな自分でいたいですか。

- ・今の体力を維持したい。
- ・車が運転でき買い物に行ける。
- ・元気で趣味など生活を楽しんでいたい。
- ・健康でありたい、毎日イキイキしていたい。
- ・健康で仕事ができ、孫との時間を過ごしていたい。

- ・健康でシニアクラブで活動できるようにしたい。
- ・自分1人でどこでも行ける自分でいたい。
- ・自立した生活をし、社会にも何らかの関わりを持った状態でいたい。

②講演内容についての感想（参考になったと回答：93.4%）

- ・自分の健康を見直すきっかけになった。
- ・運動の仕方の話は参考になった。教えて頂いた体操は続けたい。
- ・講師先生の実演がついて大変良かった。年齢の高い人にもできるリハビリも必要かなと思います。
- ・参加者はとても熱心でこういった姿勢が市の健康寿命を延ばしていると考えられる。
- ・沢山の資料、図が大きくこれから運動しながらでも見ることができる。この運動を覚えるまで続けていきたい気持ちになった。
- ・とても良い講義だったと思う。少しでもやってみようと思った。今日頂いたのを見ながらやってみよう!!

【その他啓発】

月	内 容
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス事業所一覧 ～通所型事業所編～、～訪問型事業所編～の更新と配布 ・おたっしやだより、認知症トピックス掲載 ・CATVいきいきチャンネルで周知

ク、在宅医療・介護連携に関する相談支援機関、関係市区町村の連携

同一の二次医療圏域内にある市区町村や隣接する市区町村等が連携して、広域連携が必要な事項について協議する事業内容であるため、北播磨県民局主催の地域包括ケア推進協議会に出席し、連携を図った。